

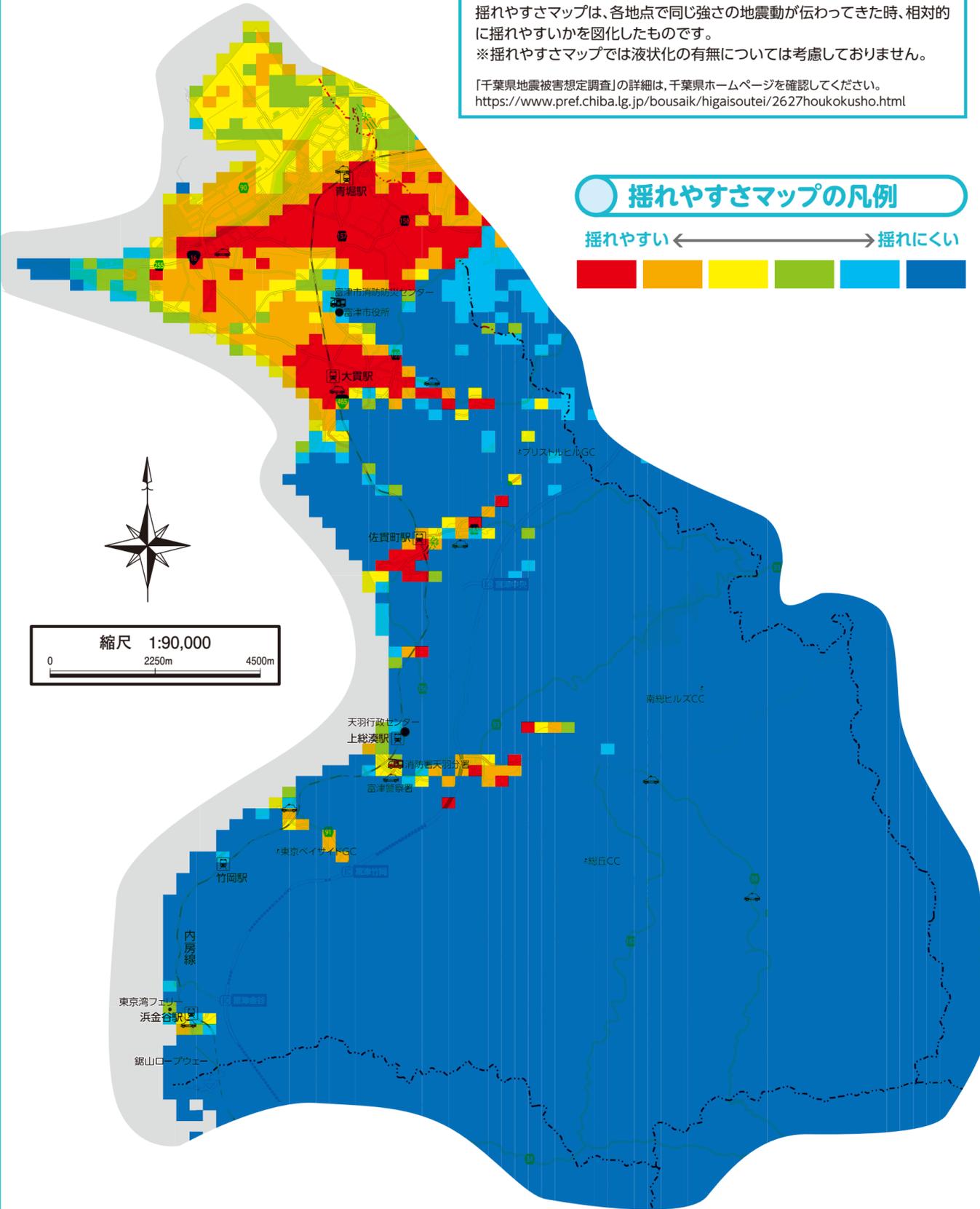
# 揺れやすさマップ

●揺れやすさマップは、平成26・27年度に千葉県が調査した「千葉県地震被害想定調査」に基づき千葉県が公表したもので、地震による地表の揺れは、「地震の規模(マグニチュード)」、「震源からの距離」、「表層地盤」の3つの条件により違いが現れます。  
 一般的に、マグニチュードが大きいほど、また震源から近いほど地震による揺れは強くなりますが、地表地盤の状況によっても左右され、地表地盤がやわらかい場所では、かたい場所に比べて地表での揺れは大きくなります。揺れやすさマップは、各地点で同じ強さの地震動が伝わってきた時、相対的に揺れやすいかを図化したものです。  
 ※揺れやすさマップでは液状化の有無については考慮しておりません。

「千葉県地震被害想定調査」の詳細は、千葉県ホームページを確認してください。  
<https://www.pref.chiba.lg.jp/bousaik/higaisoutei/2627houkokusho.html>

**揺れやすさマップの凡例**

揺れやすい ← → 揺れにくい



# 液状化危険度マップ

●液状化危険度マップは、平成26・27年度に千葉県が調査した「千葉県地震被害想定調査」に基づき千葉県が公表したもので、将来、千葉県に大きな被害をもたらす可能性がある地震(このマップでは大正型関東地震)を対象に、地震発生時の液状化の危険度を示したマップです。  
 液状化しやすさマップについては、「web版ハザードマップ」を確認してください。  
 ※液状化対策は考慮していない。

「千葉県地震被害想定調査」の詳細は、千葉県ホームページを確認してください。  
<https://www.pref.chiba.lg.jp/bousaik/higaisoutei/2627houkokusho.html>

**液状化危険度の凡例**

高い ← → 極めて低い

